

特長

- カーオーディオ専用設計の電圧安定装置が様々なノイズを大幅に減少させ、各ユニットへ電圧供給し、音質を大幅向上。
- 高、中音をクリアーな音にし、低音を増強。
- 純正からフルコンボまで高い効果を発揮。

配線方法

配線場所は①バッテリー、又は②オーディオ電源をお選び下さい

警告

- ① 本品は手順に従い、安全・確実にお取り付け下さい。特にケーブルの⊕⊖を逆に取り付けると製品は故障しますので、よく確認の上作業して下さい。
- ② 作業中に誤ってバッテリーの⊕⊖をショートさせないよう、絶縁は必ず行って下さい。

- 用意するもの
- ・レンチ類 (ソケットレンチ, コンビネーションレンチ)
 - ・ビニールテープ (絶縁用) ・ウエス ・脱脂剤

- 音質向上には②の方法が多少有利な場合がありますが、クルマによって差が出ない場合もありますので、弊社としては取り付けが簡単な①を推奨します。
- オーディオ配線の場合、各機器(ヘッドユニット、アンプ)等にそれぞれ装着することで更に性能が向上します。(本機は20,000 μFにてキャパシターとしてもご使用頂けます。)

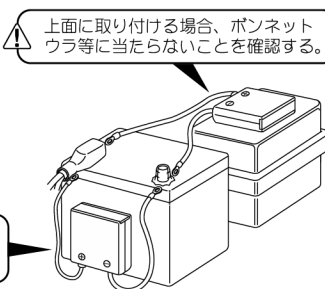
1 バッテリーへ配線の場合

1 本体の取付

- ① 取り付ける場所を決める。
 - ・2本のケーブルが無理なく各端子に接続できること。
 - ・両面テープを使用して固定できる平面部であること。

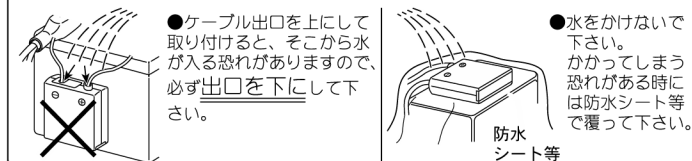
例) バッテリー上面や横面、バッテリー周囲にある平面部を有した部品(ヒューズBOX等)

横面取付の場合は
ケーブル出口を下にする



※水がかからない場所へ取り付け。

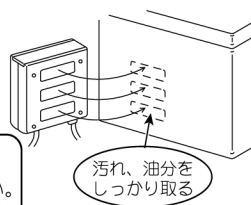
本体内の回路には防水処理コートをしてありますが、完全防水ではありませんので、水がかからない場所へ取り付け、水かけ等はしないようにして下さい。



- ② 本体ウラ面の汚れや油分を取って付属の両面テープを貼付する。
- ③ 本体の取り付け場所の汚れや油分をしっかりと取ってから本体を貼り付ける。

注意

1. 横面等へ貼り付ける場合には、両面テープの粘着が安定するまで約2時間は振動等を加えないで下さい。
2. 貼り直しは粘着力が低下するので行わないで下さい。



2 オーディオ電源へ配線の場合

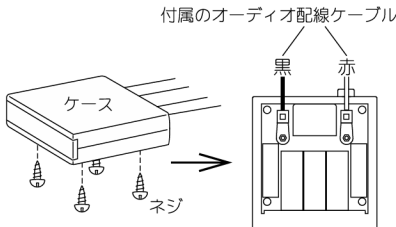
・配線前に本体に取り付くケーブルを付属のオーディオ配線ケーブルと交換する

注意

1. 事故防止のため配線後の交換は絶対に行わないで下さい。
2. 配線は極性がありますので、必ず⊖側に黒、⊕側に赤として下さい。

1 交換方法

- ① ケースのネジ(4本)をはずし、ケースから基板部を取り出す。
- ② 基板に取り付くケーブルのネジをはずし、付属のオーディオ配線ケーブルと交換する。
- ③ 基板をケースに戻し、ネジを締め元通りにする。

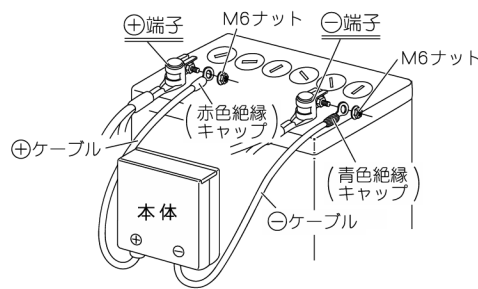


この度はPIVOT製品をお買い求めいただきましてありがとうございます。お取り付け、ご使用前には必ず本説明書をよくお読み下さい。
●お取り付けの際、一部に専門的な知識が必要な場合は専門店での作業をお勧めします。
●説明書の再発行は有償となりますので、大切に保管して下さい。

セット内容 (CA-VS)

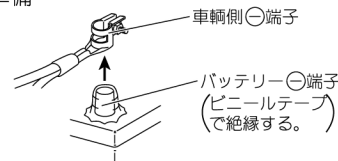
雷神本体	M6ナット×2	オーディオ配線ケーブル各1	両面テープ×3	取扱説明書

基本配線



配線前の準備

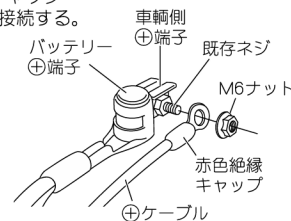
- ① バッテリー⊖端子から車輻側⊖端子を外す。
- ② バッテリー⊖端子をビニールテープで絶縁する。



2 ⊕ケーブルの接続

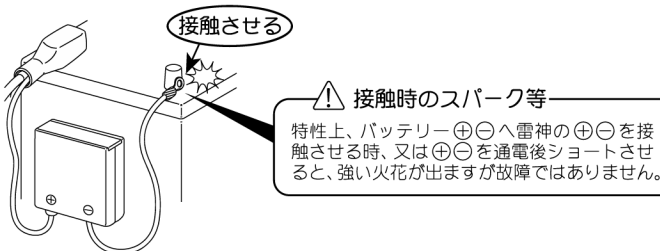
- ① バッテリー⊕端子のカバーを外し、赤色絶縁キャップ付ケーブル(=⊕ケーブル)を車輻側⊕端子へ接続する。
(方法) 既存ネジにM6ナットを使用して固定。
・端子と既存ナットの間にさみ込んで固定。
- ② 接続が終了したらカバーを元に戻す。

- ③ カバーだけでは不十分な場合はビニールテープ等を使用して確実に絶縁する。



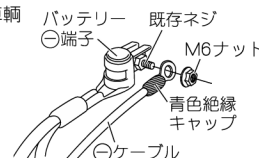
3 配線の確認

- ① バッテリー⊖端子のビニールテープを外す。
- ② 青色絶縁キャップ付ケーブル(=⊖ケーブル)をバッテリー⊖端子へ接触させる。



4 ⊖ケーブルの接続

- ① 車輻側⊖端子をバッテリー⊖部へ確実に接続する。
- ② 青色絶縁キャップ付ケーブル(=⊖ケーブル)を車輻側⊖端子へ接続する。
(方法) 既存ネジにM6ナットを使用して固定。
・端子と既存ナットの間にさみ込んで固定。



2 オーディオ電源へ配線の場合

・配線前に本体に取り付くケーブルを付属のオーディオ配線ケーブルと交換する

2 配線方法

- ① 各オーディオ機器の ⊕ 12V (常時12V) の電源ラインへ赤ケーブル、⊖ (アース) 側に黒ケーブルを接続する。

